

[情報更新] 国内外のコレクション含む約60点のラインナップ! 鳥取展限定公開の作品から最新の作品まで!

井田幸昌展「PANTA RHEI | パンタ・レイ — 世界が存在する限り」 2023.7.22|土|—8.27|日| 米子市美術館

展覧会特設サイト <https://ida-2023.jp/>

2023年7月22日(土)–8月27日(日)の期間、米子市美術館にて、井田幸昌展「Panta Rhei | パンタ・レイ — 世界が存在する限り」を開催いたします。

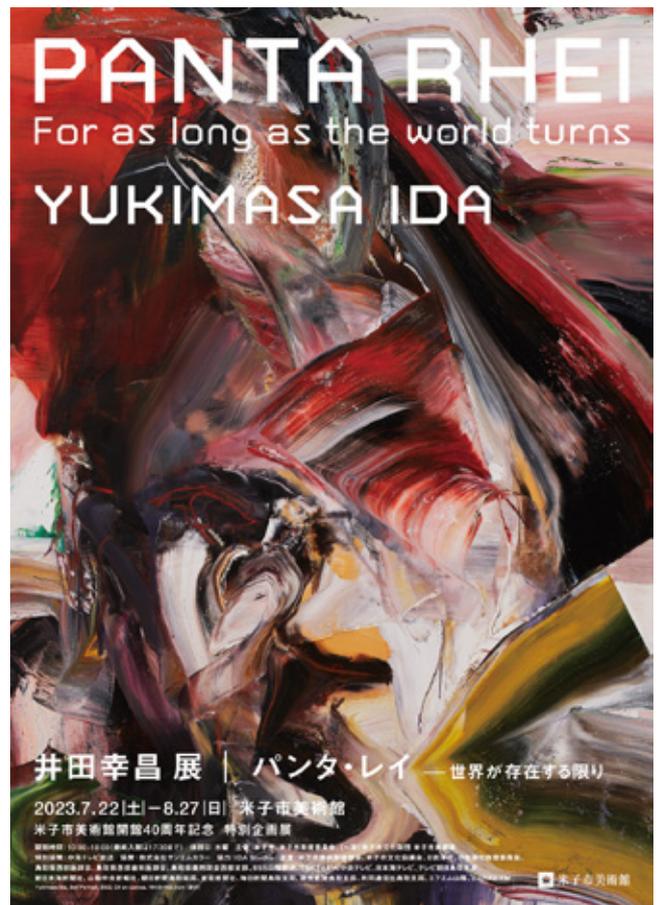
本展は、画家・現代美術家の井田幸昌にとって初となる国内美術館での個展です。一貫して「一期一会」を自身の創作テーマとし、二度と出会うことのない「今」を表現する井田の、過去最大規模の展覧会となります。記念すべきこの展覧会を、人生の始まりとしての故郷、鳥取県で行います。

国内未発表作を含むこれまでの絵画作品、立体作品に加えて、絵日記のように日々を綴った“End of today”シリーズ、家族、友人、著名人をモチーフに描いた“Portrait”シリーズなどの代表作から最新の作品まで、約60点のラインナップで紹介いたします。

この時、この場所でしか出会えない井田の芸術世界をご堪能いただければ幸いです。

展覧会名の“パンタ・レイ”とは？

“パンタ・レイ”とは「万物は流転する」を意味する古代ギリシャの哲学者ヘラクレイトスの言葉です。井田は「一期一会」をテーマに、移りゆく時のなかで存在する様々な、もの・こと・ひとの存在と関係性を一つ一つ拾い集め、自身の感じたりアリティを表現してきました。これはヘラクレイトスの言葉に通ずるものであり、さらには本展に対する井田の「これまでのキャリアの集大成であるとともに、新しい始まりでもある」という思いが、本展覧会名に込められています。これまでの井田作品を一堂に会する本展覧会“パンタ・レイ”では、井田自身の「変わり続けるもの」また「変わらないもの」を同時に感じていただけるでしょう。



①

[Profile] 井田幸昌 | Yukimasa Ida

1990年、鳥取県生まれ。井田は、彫刻家である父のアトリエで幼い頃から絵を身近に親しんできました。「一期一会」をテーマとし、絵画を中心に彫刻や版画など様々な分野で創作活動を展開し、国内を拠点に海外へも活躍の場を広げ、作品は国内外のコレクター、美術館に收藏されています。2021年にはDiorとのコラボレーションを発表するなど多角的に活動。同年、日本の民間人として初めて宇宙に滞在した前澤友作氏によって、作品《End of today - L'Atelier du peintre - (画家のアトリエ)》が国際宇宙ステーション (ISS / アイエスエス) に持ち込まれ、永久收藏されたことでも注目を集めました。その芸術文化活動は広く文化の振興に功績があったとして2022年鳥取県文化奨励賞を受賞するなど多方面で躍進を続けています。



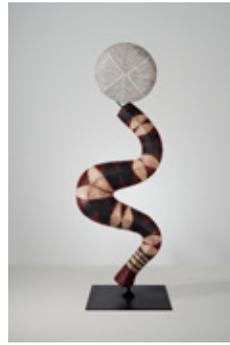
②

Photo by RK / (Instagram @rkrkrk)

[NEW] 展示構成

Room 1

「日本」の象徴を表す作品の部屋です。この部屋に足を踏み入れると、高さ3メートルを超える三つの木彫作品が観る者を迎えます。蛇をモチーフとした三つの木彫作品は、それぞれが圧倒的な存在感を放ち、観る者を神秘的な空間へと誘います。何千年の歴史を持つ美しい日本を想わせる、神秘的な空間自体をも“一つの作品”として体感していただけるでしょう。なお、この部屋の作品は米子会場のみでの公開であり、唯一無二の空間をお楽しみいただけます。



③

Lunar Eclipse - Amaterasu - 天照大神
2022, Wood (camphor tree), iron and acrylic,
320.0×118.0×100.0cm © IDA Studio Inc.

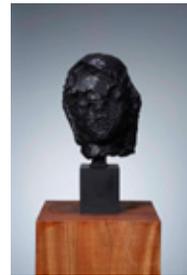
Room 2

井田の多様な表現に焦点を当てた部屋です。三つのシリーズ作品で構成しており、一つ目は抽象絵画です。多彩な色と、隙の構成、そして絵具の持つ物質としての質量で、大なる自然を表現しています。二つ目は、井田がその日出会う人や風景を描いた「End of today」シリーズです。絵日記のように日々綴られてきたこの作品群からは、その日、その時、その瞬間の出会いといった、私たちに日々起こり過ぎ去ってしまうような「奇跡」を捉えようとした、画家の生き様に会えるでしょう。

三つ目は、ブロンズの彫刻作品です。「End of today」絵画シリーズを立体化した作品を展示します。絵画と同時に、絵画のような質感をもつ井田独自のブロンズ作品をご覧ください。



④



⑤

④
Monet's Garden, 2022, Oil on canvas,
194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.

⑤
End of today Sculpture - 5/5/2020 Self Portrait -
2021, Bronze, 40.0×23.0×22.0cm
© IDA Studio Inc.



⑥

⑥
End of today - 2/4/2023 View of Daisen -
2023, Oil on canvas, 33.3×24.2cm © IDA Studio Inc.

Room 3

井田の代表的な作品である「ポートレート」シリーズを一堂に会する部屋です。厚く塗り固められた絵の具、そして力強く美しい筆致で表現されているのは、井田がかつて出会ってきた人々の顔。「今」を生きる井田が出会い、この「一期一会」を逃すまいと描き残した、躍動感あふれる作品群です。流動的なそのタッチにより、私たちが生きる時間そのものさえも表現されたポートレートが並び、圧巻の空間です。



⑦

Jorgen
2022, Oil on canvas,
194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.

Room 4

具象絵画作品に焦点を当てた部屋です。初期の絵画作品から、近代巨匠の古典を思わせる具象絵画、2022年ピカソ生誕地ミュージアム (Picasso Birthplace Museum) で発表したバブロ・ピカソをトリビュートした作品群が並びます。

そしてこの部屋では、未発表大作《Last Supper (2022, Oil on canvas, 293.0×582.0cm)》を初公開します。多くの作家がモチーフともしてきた、世界で一番有名な作品のひとつであるレオナルド・ダ・ヴィンチ作『最後の晩餐』。この名画に、井田は現代を生きる画家として挑戦しています。井田の解釈により再表現された、現代の「最後の晩餐」をご覧ください。



⑧

Cinderella,
2017, Oil on canvas,
130.3×194.0cm © IDA Studio Inc.



⑨

Last Supper
2022, Oil on canvas,
293.0×582.0cm,
© IDA Studio Inc.

[NEW] 見どころ

見どころ [1] 国内美術館初の個展

これまで国内外で数多くの展覧会が開催されてきましたが、国内の美術館では今回が初の個展となります。

見どころ [2] 多様な表現

卓越した画力と色彩感覚の抽象表現、具象表現の絵画群。そして、立体作品を含めた約60点を一同に展覧いたします。一貫して「一期一会」というコンセプトを追求し制作を続ける井田の多彩な表現をご堪能ください。

見どころ [3] 展示構成

2014年から最新作品までを、テーマやシリーズにわけ、4つの展示室で紹介いたします。展覧会タイトルにもつけた、過去から未来への流れとなる井田の「変わり続けるもの」また「変わらないもの」を同時に感じていただけるでしょう。

見どころ [4] 迫力の大画面

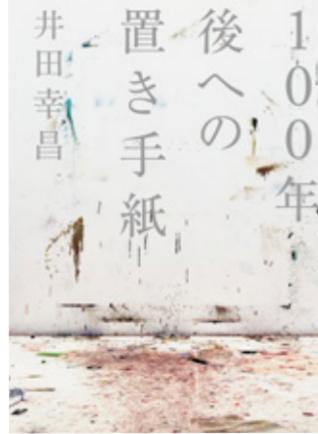
展示室の壁一面を埋め尽くすほどの大型作品《Last Supper》は圧巻です。広い空間に展示された大画面の前に立つと、まるで絵の中に入り込んだかのような感覚を覚えます。

■ 米子から京都へ巡回

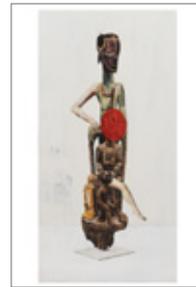
「同じ土地に生まれて、同じ空、同じ海を見てきた地元の人たちに最初に観てほしい」との思いで、国内美術館での初個展を米子で開催。そして、画家としての道を進む決意をした京都へ巡回します。

■ オリジナルグッズ販売

図録や関連書籍、ポストカードなどオリジナルグッズの販売もあります。



書籍「100年後への置き手紙」
著：井田幸昌



ポストカード全14種

関連イベント

■ 作家によるオープニングギャラリートーク

日時：2023年7月22日(土) 午前10時10分頃－
場所：本展会場（申込不要、本展観覧券が必要）

■ 作家によるトークイベント [満員御礼]

日時：2023年7月22日(土) 午後2時
場所：米子市立図書館 2階多目的研修室
講師：井田幸昌氏（本展出品作家）
定員：60人
料金：無料（要申込、本展観覧券または半券が必要）
*定員に達し、受付を終了しました。

■ 学芸員によるギャラリートーク

日時：2023年7月29日(土)、8月12日(土)、8月26日(土)
午後2時－
場所：本展会場内（申込不要、本展観覧券が必要）

■ おやこでアートじかん

未就学児といっしょに美術館で作品鑑賞する時間を、会期中の毎週月曜日に設定します。

小さなお子様といっしょに気兼ねなく作品鑑賞をしていただき、小さな頃から美術館及び美術に親しんでいただくことを目的とします。

*この「おやこでアートじかん」ご利用以外のお客様には、該当時間内ご理解ご協力をお願いいたします。

日時：会期中毎週月曜（7月24日、7月31日、8月7日、8月14日、8月21日）午前10時－正午

場所：本展会場内（申込不要、本展観覧券が必要）

対象：未就学児とその家族（父母、祖父母の方など）

本展の開催を記念した [@Loppi・HMV限定] グッズ販売中!

前売券と@Loppi限定オリジナルグッズのセットも販売中!

https://www.lawson.co.jp/campaign/lop_idayukimasa/



開催概要

PANTA RHEI
For as long as the world turns
YUKIMASA IDA

井田幸昌展 | パンタ・レイ — 世界が存在する限り
2023.7.22 | 土 | - 8.27 | 日 | 米子市美術館開館40周年記念 特別企画展

開館時間: 10:00-18:00 (最終入館は17:30まで) 休館日: 水曜日 主催: 米子市、米子市教育委員会、(一財)米子市文化財団 米子市美術館
特別協賛: 中海テレビ放送 協賛: 株式会社サンエムカラー 協力: IDA Studio 入場料金: 一般1,300円 (前売1,000円)、高校生・大学生900円 (前売800円)、中学生以下無料
米子市美術館 〒683-0822 鳥取県米子市甲町12番地 Tel. 0859-34-2424

 **米子市美術館**

[鳥取展]

井田幸昌展「Panta Rhei | パンタ・レイ — 世界が存在する限り」

会場: 米子市美術館 (鳥取県米子市中町12番地)

会期: 2023年7月22日(土) - 8月27日(日)

休館日: 水曜日

開館時間: 10:00 - 18:00 ※最終入場は17:30まで

料金: 一般 / 当日1,300円(1,000円)、高校生 / 当日900円

(800円) 中学生以下無料

*税込 * ()内は前売、15人以上の団体、障がいのある方(付添の方1人含む)の料金

主催: 米子市、米子市教育委員会、(一財)米子市文化財団 米子市美術館

特別協賛: 中海テレビ放送

協賛: 株式会社サンエムカラー

協力: IDA Studio

後援: 米子市美術館後援会、米子市文化協議会、日吉津村、日吉津村教育委員会、鳥取県西部医師会、鳥取県西部歯科医師会、鳥取県薬剤師会西部支部、BSS山陰放送、TSKさんいん中央テレビ、日本海テレビ、テレビ朝日鳥取支局、新日本海新聞社、山陰中央新報社、朝日新聞鳥取総局、産経新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、エフエム山陰、DARAZ FM (順不同)

お問合せ: 米子市美術館

Tel. 0859-34-2424 art-museum@yonagobunka.net

【広報用画像申込書】 井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」

①～⑨の画像を、広報素材としてご提供いたします。下記、申込フォームよりお申込ください。

※難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。

※広報画像をご使用の際は、別紙に記載の「画像使用全般に関する注意」を必ずご確認ください。



【広報画像申込フォーム】 <https://forms.gle/RHWxqYqq5KAUW3KDA>

〈画像使用に際しての注意〉

- 本展の紹介以外の目的での転用・二次使用はできません。
- 本展ご紹介記事には、必ず下記、タイトル、会期、会場名を明記してください。
- 基本情報、会期などの確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階でお送りいただきますようお願いいたします。
- 展示作品は今後の諸事情により変更する場合があります。
- 掲載、放送後は、掲載誌、同録テープを、広報事務局へ1部お送り願います。

ご希望の画像に をお願いいたします。

No.	ご掲載時の画像データ表記 ※作品のサイズは省略可
1 <input type="checkbox"/>	© IDA Studio Inc.
2 <input type="checkbox"/>	Photo by RK / (Instagram @rkrkrk)
3 <input type="checkbox"/>	Lunar Eclipse - Amaterasu - 天照大神, 2022, Wood (camphor tree), iron and acrylic, 320.0×118.0×100.0cm © IDA Studio Inc.
4 <input type="checkbox"/>	Monet's Garden, 2022, Oil on canvas, 194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.
5 <input type="checkbox"/>	End of today Sculpture - 5/5/2020 Self Portrait -, 2021, Bronze, 40.0×23.0×22.0cm © IDA Studio Inc.
6 <input type="checkbox"/>	End of today - 2/4/2023 View of Daisen -, 2023, Oil on canvas, 33.3×24.2cm © IDA Studio Inc.
7 <input type="checkbox"/>	Jorgen, 2022, Oil on canvas, 194.0×162.0cm © IDA Studio Inc.
8 <input type="checkbox"/>	Cinderella, 2017, Oil on canvas, 130.3×194.0cm © IDA Studio Inc.
9 <input type="checkbox"/>	Last Supper, 2022, Oil on canvas, 293.0×582.0cm © IDA Studio Inc.

貴社名：

お名前：

部署：

ご所属：

貴媒体名：

媒体種：

媒体発行・運営社名

サイトURL：

掲載号・露出予定日： 月号（ 月 日号） / 月 日発売予定 WEBへの転載あり

TEL：

FAX：

E-MAIL：

【お問い合わせ先】

【取材・広報に関するお問い合わせ】

井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」 広報事務局〈ネネラコ内〉〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル
Tel.06-6225-7885 Fax.06-7635-7587 ida-2023@nenelaco.com

【それ以外のお問い合わせ】

井田幸昌 展「Panta Rhei | パンタ・レイ —世界が存在する限り」 運営事務局 Contact : info@ida-2023.jp